



深浦はマグステだけじゃない!

マグロ料理グランプリでデビューした深浦マグロボーイズ&バックダンサーズ。町を元気にしたい想いの詰まったキレのあるダンスを披露し会場を沸かせました。

キーワードは「連携」と「競争」

発売から1年を経過したマグステ井。初年度で達成した4万食が2年目以降どうなるのか、販売店舗はもとより観光関係者も注目しています。

マグロによる観光まちづくりを進め、マグステ井の盛り上がりを持続させるためにはどうあるべきか。そのヒントが、6月16日開催の1周年記念フォーラムにありました。



講師は、大間町のまちおこしゲリラ集団「あおぞら組」組長の島康子氏。「マグロはやっぱ大間だべさ!」と題し、下北弁と笑いを交えてマグロによるまちづくりを紹介しました。

その中で、島氏が語った「連携とは競争すること」という一言。行政と民間、店舗と店舗、それぞれ連携の方法はあるものの、互いに切磋琢磨し、競争することによっていいものが出来上がるという「深浦と大間でマグロバトルをしかけ、注目を集めよう」と呼びかけました。

この講演の後日、深浦マグロ料理推進協議会の西崎朋会長に、激動の1年について伺いました。

開口一番「一番変わったことは、チーム深浦の料理人が1回も2回も大きくなったこと」と述べる西崎会長。マグステ井に取り組んでからは「何のためにこの料理を深浦で提供するのかを考え、旬のものを使ったり、地元産のものを使った料理作りに取り組むようになってきた」と、頼もしく感じています。

食が観光になることを、身を持って体験した西崎会長は「観光の活性化、深浦マグロの知名度向上のためにも、マグステ井で深浦を盛り上げたい」と、意気込みを語ってくれました。

食と観光を組み合わせた新たな誘客、他店に負けない色を出す料理の提供等、2年目に入ったマグロによる観光まちづくりは、連携と競争で勢いを持続させることを目指しています。



雨模様の中、マグロ料理を買い求める



マグロ料理でガチンコ対決

— 初代グランプリは「マグカツドック」 —

もの。朝方から降り出した雨の影響が心配されましたが、新メニューを食べようと多くの来場者が訪れ、お昼過ぎには用意した300食が完売する店舗も続出し、イベント終了時まで3,041食を販売しました。

ラジオの情報を受けて板柳町から駆け付け、ラストのマグロステーキ串を購入できたというご家族に話を伺うと「売り切れるのが早いのは人気の証拠。どの料理もおいしい。がんばっている深浦を応援します」と、満面の笑みを浮かべ、さっそく箸をのばしていました。

来場者による投票集計の結果、初代グランプリに輝いたのは、86.5点を獲得したレストランカミリアの「マグカツドック」。

「辛みそととんかつソースを組み合わせたオリジナルソースがマグロカツを引き立たせ、パンとのバランスの良さでガチンコ対決を制しました。」

初代の料理グランプリを終えた西崎会長は、閉会式で「新料理開発に半年かけ、この日を迎えたチーム深浦、深浦をアピールするため、ダンスレッスンに通った深浦マグロボーイズ&バックダンサーズなど、深浦はやればできると実感した。これからも頑張っていこう」と、関係者に呼びかけました。



グランプリを獲得したレストランカミリアチーム

深浦マグロの知名度向上を図り、新しい料理開発につなげようと、6月29日、深浦マグロ料理推進協議会（西崎朋会長）主催のマグロ料理グランプリが、役場駐車場特設会場で開催されました。

昨年6月14日のデビュー以来、1年間で4万食を販売した「深浦マグロステーキ井」。深浦に行列ができるというかつてない現象を生み出し、県内一の水揚量を誇る「深浦マグロ」のPRに一役買ったヒット商品に続けと、マグステ井提供店舗が、深浦マグロを使った春巻きや天そばなど1食500円の11品の新メニューを提供し、味のみで勝負するガチンコ対決を繰り広げました。

グランプリの審査方法は、10時から14時までの投票数を有効票とし、来場者が味について7段階に評価した結果を集計する



初開催のイベントに関わらず大勢の来場者でにぎわいました。みんなで分けて食べることで、多くの料理を食べることができたようです。

り。同協議会では、出店料理や販売食数などの課題を検証し、来年度以降も継続開催する予定となっています。

- ①2回目の優勝を果たした6区チーム
- ②「けっばれ〜」地域の大応援が力を与えました(綱引き)
- ③慎重にゲートを狙った結果は!? (ゲートボールリレー)
- ④スピードスターが健脚を競いました(人生リレー)
- ⑤アスリートの副町長も1位目指して激走(借り物競走)
- ⑥あと少し! 懸命に腕を振りゴールを目指しました(4年800m)
- ⑦選手の背中を後押しする各地区の応援
- ⑧追い上げを振り切り歓喜のゴール!(男子400mリレー)
- ⑨緊張の中ピストルの号砲でスタート(4年女子100m)
- ⑩男子リレー優勝のいわさき小
- ⑪女子リレー優勝の深浦小A



小学校体育大会結果

◆男子の部

◎4年100m

- 1位 館口 慶人 (深浦小) 16秒80
- 2位 山崎 天平 (深浦小) 17秒14
- 3位 伊藤 琉聖 (深浦小) 17秒50

◎5年100m

- 1位 木村 旭陽 (深浦小) 16秒58
- 2位 田中 彪雅 (深浦小) 16秒77
- 3位 鎌田 浩志 (深浦小) 17秒07

◎6年100m

- 1位 北沢 光季 (深浦小) 15秒24
- 2位 小林 颯馬 (修道小) 15秒88
- 3位 舟木 祥晃 (深浦小) 16秒07

◎4年800m

- 1位 伊藤 遥輝 (いわ小) 2分55秒20
- 2位 小角 匠斗 (深浦小) 2分56秒33
- 3位 石村 大樹 (深浦小) 3分07秒77

◎5年1000m

- 1位 古川 大夢 (修道小) 3分36秒24
- 2位 岩根 将太 (深浦小) 3分47秒46
- 3位 徳田 玲桜 (いわ小) 3分50秒06

◎6年1000m

- 1位 工藤 滉大 (深浦小) 3分32秒80
- 2位 秋元 源輝 (いわ小) 3分34秒74
- 3位 渋谷 海 (深浦小) 3分38秒50

◎400mリレー

- 1位 いわ小 (伊藤遥輝、徳田玲桜、神馬真翔、秋元源輝) 1分04秒17
- 2位 深浦小A (館口慶人、田中彪雅、北沢光季、工藤滉大) 1分04秒50
- 3位 修道小A (今村柊、山崎彩杜、古川大夢、小林颯馬) 1分04秒80

◆女子の部

◎4年100m

- 1位 山本 璃子 (深浦小) 17秒50
- 2位 永谷 来姫 (深浦小) 17秒68
- 3位 中林 千花 (いわ小) 17秒69

◎5年100m

- 1位 永谷 華奈 (深浦小) 16秒25
- 2位 江良 陽 (修道小) 16秒92
- 3位 岡 亜実 (深浦小) 17秒52

◎6年100m

- 1位 山下 莉奈 (修道小) 15秒65
- 2位 工藤 怜奈 (修道小) 16秒32
- 3位 森山 恵美香 (深浦小) 16秒53

◎4年800m

- 1位 黒滝 真歩 (深浦小) 3分13秒85
- 2位 小野 菜々子 (修道小) 3分21秒64
- 3位 安田 楓南 (修道小) 3分26秒68

◎5年800m

- 1位 成田 恵実 (深浦小) 3分05秒91
- 2位 今村 和 (修道小) 3分06秒19
- 3位 青木 くらら (深浦小) 3分08秒82

◎6年800m

- 1位 伊藤 希 (いわ小) 2分50秒53
- 2位 永谷 幸奏 (深浦小) 2分55秒52
- 3位 近藤 咲良 (深浦小) 3分00秒26

◎400mリレー

- 1位 深浦小A (永谷来姫、永谷華奈、森山恵美香、永谷幸奏) 1分05秒68
- 2位 修道小A (小野菜々子、今村和、八木橋恵夢、山下莉奈) 1分06秒95
- 3位 修道小B (安田楓南、脇川瑠奈、伊藤野愛、工藤怜奈) 1分07秒92

★節目の10回★ スポーツで心地よい汗



スポーツに親しみ、心も体も豊かで健康な生活を送ることを目指した町民スポーツフェスティバルが、6月7日、木造高校深浦校舎陸上競技場で行われました。

合併後の住民相互の交流を深めるために始まった同フェスティバルは、今回が節目の10回目。3小学校高学年と町内27地区から約1000名が参加し、地区の優勝と自分の記録更新に挑みました。

力を発揮し、地区に優勝旗を持ち帰ろうと、ハッスルプレーを見せていました。

大人も子どもも心地よい汗を流した今大会は、6区チームが制覇。個人競技でしっかり得点、団体競技も着実に加点し、第2回大会以来9年ぶりの栄冠に輝きました。

得点集計表

順位	地区名	得点	順位	地区名	得点
1	6区	58	15	轟木	40
2	舳作	56	16	関	37
3	崎の町	49	17	北金3区	36
4	広戸	49	18	岩崎上	36
5	正久	48	19	横磯	34
6	風合瀬	48	20	岩崎下	34
7	追良瀬	45	21	川原町	30
8	東野	44	22	北金2区	29
9	大間越	44	23	森山	29
10	岡町	43	24	沢辺	29
11	柳田	42	25	松神	26
12	黒崎	42	26	北金1区	23
13	7区	42	27	岩崎中	19
14	12区	40			

※得点が同点の場合は、各競技の1位種目獲得数の多い地区が上位となります。

6/25 納税理解の輪を広げる

町納税貯蓄組合長会議及び納税貯蓄組合連合会（納貯連）総会が、町民文化ホールで行われました。

始めに、納期内完納継続の納税貯蓄組合長や5年以上勤務した組合長15名を表彰。続いて、七戸年一會長が「少子高齢化を踏まえ、税への理解、協力者の拡大を図りたい」とあいさつし、今年度の事業計画などが承認されました。

町の税徴収率は、県内上位。町税の安定収入に向けて、納貯連では税知識の普及、啓もう活動を展開することとしています。



町長表彰を受賞した古川登さん（北金3区）



詐欺について説明する西川署長



住みよい町を目指し参加者全員でパレード

6/26 住みよい社会づくりへ決意

「みんなでつくろう明るい町」をスローガンにした町民総決起大会が、町民文化ホールで行われ、各団体から参加した約100名が、交通事故や犯罪、非行のない明るい地域づくりへの意識を高めました。

大会に先立ち、保育園児がかわいらしい遊戯を披露。吉田町長のあいさつに続き、西川鱒ヶ沢警察署長が「鱒ヶ沢管内では交通事故が前年より増えている。レターパックを使った儲け話詐欺も発生しており、気を付けて」と、参加者に呼びかけました。

その後、参加者全員で夕陽公園までパレード。非行防止の輪が広がっている小中高生のJUMPチーム活動とともに、交通死亡事故ゼロ千日達成へ向け、関係者は住みよい社会づくりへ気持ちを新たにしました。



6/25 マリンキッズ開講

子どもたちに深浦の豊かな自然を体験してもらおう「深浦マリンキッズ」の開講式が、町民文化ホールで行われました。

今年は、町内3小学校から37名（男子17名、女子20名）が参加。前回がよほど楽しかったのか、半分以上が経験者となっています。

マリンキッズは、スノーケリングを体験する7月下旬の海洋自然学校から活動を開始。その他、鱒ヶ沢町小学生との交流会やわかめの沖出しなど、3月まで海や魚に触れる体験活動を行う予定です。



学年ごとに参加メンバーを紹介



まちかど

ウォッチング

みなさんの身近な話題・行事・出来事などの情報をお寄せ下さい。

深浦町企画財政課 企画調整係
電話 74-2113

6/5 深浦題材の口説きを披露

第40代県民謡王座の佐藤信夫さん（鱒ヶ沢町）による講演「津軽口説きと民謡のひとつとき」が、デイサービスセンター三愛ホールで行われました。

会場には、民謡王座の自慢の歌声を聞こうと、デイサービス利用者や地域住民など約110名が集まりました。

講演では、深浦の山林王である黒瀧惣三郎などを題材にした口説きを披露。軽快な津軽弁の口説きのほか、自慢のどで津軽山唄を熱唱。参加者は大きな歓声を上げ、楽しい時間を過ごしました。



自作の絵を前に口説きを披露



寄席ばやしの三味線と太鼓で共演

6/9 日本ならではの芸能に触れる

町内3中学校の生徒が一堂に集まり、様々な芸能に触れる芸術鑑賞教室が、フィットネスプラザゆとりで行われました。

今回の鑑賞演目は、落語協会による日本の伝統芸能の「寄席」。落語や紙切り、曲芸などの演目を始め、てぬぐいや扇子の使い方、寄席ばやしが披露されました。

生徒たちは、目の前で繰り広げられる落語や即興ではさみを進める紙切りに笑い声や驚きの声を上げ、想像力と器用さが生み出す日本の伝統芸能を楽しみました。

6/20 2千尾のヤマメを放流

大童子川内水面漁協主催のヤマメ放流式が行われ、柳田保育園年長児、修道小3年生が参加しました。

放流式に先立ち、子どもたちはヤマメの生態について学習。体の斑点のありなしで、ヤマメとサクラマスを見分けられること、海に下りたサクラマスはロシア沿岸まで回遊することを学びました。

続いて、大童子川河川敷で体長15cmほどに成長したヤマメの稚魚2千尾を放流。勢いよく泳ぐ姿を見た子どもたちは、元気でねと声をかけていました。



川に優しくヤマメを放す

ふかづら いいね!👍

Good Job! Fukaura

●●平山 真耶さん●●
(ケアセンター)

今年2月に臨時技術員として採用され、4月から引き続き保健師として勤務している平山さんにお話を伺いました。



命の現場で芽生えた保健師への想い

保健・医療・福祉の連携で住民をサポートする包括ケアシステム。平山さんは町民の健康福祉を支え、包括ケアを実践している地域包括ケアセンターの新人保健師です。

「母親が看護師をしていて、身近だった医療や福祉に興味を持っていた」という平山さんは、高校卒業後、医療系専門学校に進学。4年間の学業を終え、看護師と保健師の資格を取得し、卒業後は弘前市内の病院で看護師として勤務してきました。

そんな平山さんが保健師になろうと思ったのは、病院での体験。当時勤務していた病棟で、がん検診の結果をもって受診した患者さんが、手遅れの状態で、つらい治療の末に亡くなっていくのを何度か目にしたこと。そういう患者さんを看護しながら「定期的に検診を受けていれば早期発見できたかもしれないのに」という思いが募り「予防活動に携わりたい」と、強く考えるようになったことがきっかけでした。

今年、念願かなって保健師として深浦町に採用され、現在は母子保健や精神障害者当事者会への支援業務を主に担当していますが、病院での経験を生かしながら、病気の早期発見の大切さを機会あるごとに訴えています。

親んでもらえる保健師に

深浦での勤務が始まった当初は、汽車とバスを乗り継いで通勤していましたが、現在は、自宅のある五所川原市から自家用車で通勤しています。深浦町内の道路にもだいぶ慣れ、担当する黒崎から柳田地区まで車で移動し、健康相談や家庭訪問を精力的に行っています。

現状の深浦町は、高齢化率41.0%、女性の平均寿命全国ワースト10入りと、健康に関しては厳しい数字が示されています。この状況の中、平山さんは健康相談に訪れたお年寄りと向き合いながら「深浦町の高齢者は不便な生活を送っている。医師ではないので、痛みをとることはできないが、保健師として不便さを共有し、生きがいを持てる場を提供したい」と考えています。

また、検診の大切さについては「女性がこなす家事も立派な仕事。忙しい日常だが、検診に行こうという意識を持ち、行政としても受診しやすい環境づくりに努め、女性の平均寿命アップに繋がりたい」と話してくれました。

小、中、高校を通じてバスケットボール部に所属「運動も大好き」で、北前太鼓「風の会」にも入会した平山さんは「仕事以外でも町民の方に親んでもらえる保健師になりたい。見かけたら気軽に声をかけてください」と語り、新しい環境で充実した日々を過ごしています。



訪れた方々の健康相談に気軽に応じる

6/16 つらいときこそがんばろう

夢を持つことの大切さ、仲間と協力することの大切さを子どもたちに伝える日本サッカー協会主催の「夢の教室」が、深浦小学校で行われました。

5年生29名を対象にした教室は、プロフットサル選手として活躍した市原啓昭氏を先生に迎えて授業開始。ゲームでは、鬼より早くゴールするためにみんなで意見を出しあって作戦を決め、互いに協力してゴールを目指しました。

続いて、市原先生のプロ選手への道のりを披露。12歳でプロを目指して単身ブラジルへ渡るものの、名前ではなく「外国人」と呼ばれ、練習で5分しかボールを使えなかった経験を語り、子どもたちに「悔しい、つらいときこそ可能性に向かってがんばろう」と呼びかけました。



協力してゲームにチャレンジ



自分の経験を語る市原先生

6/21 日頃の訓練の成果を披露

深浦町と鰯ヶ沢町で構成している鰯ヶ沢地区消防団連絡協議会主催の観閲式が、役場駐車場を主会場に開催され、両町の消防団員約800名が消防力向上への士気を高めました。

団員の団結を強化し、部隊の行動や消防活動動作を確認する観閲式では、人員服装や機械器具点検、分列行進などを行い、日頃の訓練の成果を披露。放水演習では、31台のポンプ車が海水を汲み上げて一斉に放水し、有事の際の一連の流れを確認しました。

式典では、角谷喜春会長が「消防団員の使命と誇りを持ち、郷土の発展と安全な社会の実現に向け、前進することを願う」と訓示。その後、消防庁長官表彰や県知事表彰など158名と2団体を表彰し、長年の功績を讃えました。



迅速な対応で一斉に放水



観閲者を前に整然と行進

たけくま動物病院
TAKEKUMA SMALL ANIMAL HOSPITAL

秋田県能代市藤山114番地
TEL 0185-89-2666

http://www.takekuma-vet.com/

30分前まで受付時間は終了の

入院施設有
往診快諾

- ペットホテル・トリミング有
- 避妊・去勢手術随時受付
- 狂犬病・フィラリア・混合ワクチン予防実施
- 各種検査、健康診断(血液・レントゲン・超音波・内視鏡・心電図等)

MEGA すき家 はま寿司 ITOKU 至秋田
TUTAYA ホテルミナミ ●くすりの大越 ●ちえ美容室

四小入口 四小中学校 至黒崎

たけくま動物病院 TAKEKUMA SMALL ANIMAL HOSPITAL

大切な御縁をいただいたお客様に ~ありがとう~ と言われる仕事を心掛けています。

ご用命は任せて安心の

家族葬から一般葬・社葬まで
ご予算に応じた御葬儀を
提案・施工いたします。

厚生労働省認定
1級葬祭ディレクター在籍店

株式会社 深浦葬祭
Fukaura Funeral Service

電話(74)4536 FAX: 74-4546

病院・施設等からの搬送は安心の緑ナンバー車で!
「一般貨物自動車運送事業(霊柩)第497号」
365日・24時間受け付けております。

すてきな笑顔で 100歳を迎える

6月20日、はまなす荘で暮らす吉田きよさん（轟木）が100歳の誕生日を迎え、吉田町長から顕彰状などが贈られました。

吉田さんは、1914年（大正3年）轟木生まれ。1936年（昭和11年）に樺太へ渡り結婚、終戦後は神戸で中華料理店を営ってきました。

足が悪く車いすでの生活ですが、自分で操作し施設職員に「こんにちは！」と笑顔を振りまく吉田さん。すてきな笑顔で「ありがとうございます」と、お礼を述べていました。



顕彰状を受け取る吉田さん



健康万歩計は、西北五医師会が、皆さんが健康で元気に過ごすための必要な情報を提供し、ドクターからのアドバイスを紹介するコーナーです。

今月の
ドクター

川崎 雅俊 先生
川崎胃腸科内科医院・院長



逆流性食道炎（胃食道逆流症）

逆流性食道炎は、胃の中の酸が食道に逆流する病気です。油っぽい物をよく食べる方、腰の曲がった方、ストレスの多い方、太っている方に多く、近年食生活の欧米化や高齢化により日本でも患者さんが増えています。

（症状と原因）

症状は、食後の胸やけと呑酸（喉や口の中まで酸っぱい水や苦い水が上がってくる）で他に胸痛、つかえ感などもあります。通常、食道と胃のつなぎ目の下部食道括約部は閉じていますが、さまざまな原因でしまりが悪くなると食道に胃酸が逆流しやすくなり食道粘膜がただれて食道炎を起こします。

原因として高齢者に多い食道裂孔ヘルニア、肥満や前かがみ姿勢による腹圧の増加、高脂肪食や大食・早食いによる括約部のゆるみなどがあります。

（診断と治療）

診断は胸やけと呑酸など特徴的な症状と内視鏡検査で行います。内視鏡は食道炎の重症度や癌など他の病気がないことを確認するために重要な検査です。

治療は胃酸の分泌を抑えることでプロトンポンプ阻害薬の内服が最も効果的です。また、食べ過ぎや高脂肪食を控えて食後すぐ横にならないことや腹圧のかかる動作をさけるなど生活習慣の改善で逆流そのものを防ぐことも大切です。



広告募集中!!

会社やお店の宣伝・
イベントの告知に
ご利用ください!

問合せ先
企画財政課 企画調整係
74-2113

～送り火を大切なお先祖様の為～

灯籠流し

と き 平成26年8月15日(金)
場 所 ピアハウス特設会場
受 付 午後5時～午後7時30分
開 始 午後8時～

ふ か う ら 学

社会教育推進の拠点となる施設【公民館・資料館・美術館・文学館】について紹介します。
最後は、「太宰の宿」ふかうら文学館ってどんなところ?（宮本館長に聞きました）
町民のみなさんは、資料館・美術館を無料でご利用いただけます!

『「太宰の宿」ふかうら文学館運営協議会』を開催!!

文学館運営協議会が5月29日（木）午後1時から文学館1階「研修室」で開催されました。委員には学識経験者からなる7名の方を委嘱し、任期は2年間で平成27年3月31日までです。今回は委員6名（1名欠席）が出席し、平成25年度事業報告、平成26年度方針と重点及び事業計画について審議しました。

このように文学館では、前年度の事業結果を踏まえ翌年度の事業を立案し、各種事業を展開しています。

「文学館の方針と重点」実現に向け、事業が行われます。

「文学館」は、文化・観光の拠点施設として、また、まちづくりの発信基地として町民の文化活動に寄与するという大きな役割を持った施設です。その役割を果たすため、多くの町民のみなさんに利用されるよう事業を展開します。



運営協議会で審議中（事務局から説明を受け、内容を審議しています）

「文学館」は「太宰の宿」? 深浦と太宰の結びつきを紹介しています。

太宰治が文学館（当時の秋田屋旅館）を訪れたことにちなみ「太宰の宿」と銘打ったものです。

文学館では、小説「津軽」で太宰が訪れた場所やエピソード、また、当時の深浦町の様子、秋田屋旅館の料理がレプリカで展示されています。

そのほか深浦にゆかりのある文人「成田千空（俳人）」「大町桂月（詩人）」についても紹介しています。



【太宰治の間】（太宰治の紹介と当時の旅館の料理をレプリカ展示）

【文学館は文化の拠点!】俳句・川柳活動、図書貸出事業

「文学館」には深浦の文芸愛好者も多く集まり活動しています。町文化祭期間中は、俳句・川柳の作品を展示しています。「文学館」では読書の推進のため、図書を購入し町内外に貸出しています。ネットワーク化により、県立図書館や近隣市町にある図書も文学館を通じて貸出できます。

また、家庭での読書推進のため、乳児への読み聞かせ「ブックスタート事業」、町内小・中学生を対象とした「冬休み読書感想文コンクール」やボランティアで読み聞かせを行っているサークルなど社会教育関係団体の支援も行っています。

ウェスバ WeSPA 樽山

一番搾り

KIRIN 390円

中ジョッキ 通常価格 550円

期間: 7/10thu~8/15fri

お問合せ先: レストラン・カミリア ☎0173-75-2131

Thank you! フェア

レストラン・カミリア 15周年記念企画
ケツパレ! ふかうら

ラーメン101 季節限定メニュー

わかめ麺の中華ざる 650円

つるつるわかめを
練りこんだ特製の麺を使用。
鮮やかな緑色が
清涼感を演出!

深浦町月屋裸森24 ☎75-2161 営業時間11時~17時(火曜定休)



深校だより

体育祭、もりあがりました

6月14日、深校体育館において、平成26年度体育祭が開催されました。テーマは、「輝け青春 はばたけ僕等」です。あいにくの雨でしたが、ご来校いただいた皆さんの力で見守る中、9時20分の入場行進を皮切りに、計8種目の室内競技が行われ、熱戦が繰り広げられました。午前中の最初に行われた応援合戦では、どの年次もクラス全員で息のあった演技を披露することができました。また、大縄跳びでは、一致団結して1本の縄を跳び、パン食い競争では、一般の方々も参加して大変盛り上がりました。お昼には、PTAの方々準備してくださった豚汁を参加者全員で食べ、元気づけました。

白神体験学習事前指導

6月20日、浜田哲二さん・律子さん夫妻、マタギの伊勢親方をお迎えし、白神体験学習事前指導を開催しました。まず、1年次生に対して、白神山地に生息する日本ノウサギやキツネ、ニホンカモシカなどの生態について、美しい写真とともに詳しい説明をしていただきました。また、伊勢親方を交え、狩猟をするときの装備について教えていただきました。生徒は、毛皮でできた敷物などを見て、白神山地で自然と共に暮らす生活ぶりについて理解と関心を深めて



- 7・8月の行事予定
- 7月17日(木) 行合崎清掃活動
 - 18日(金) 夏季スポーツ大会
 - 22日(火) 1学期終業式
 - 28日(月) 2学期始業式
 - 8月4日(月) 中学生の1日体験入学、保護者懇談会
 - 22日(金) 2学期始業式

いきました。その後、2、3年次生が合流し、7月2日に行われる白神体験学習の事前説明会が行われました。今年度は、町内の笹内川に流れ着いた流木を回収し、その木で、十二湖森林セラピー遊歩道に敷き詰めるウッドチップを作ることにしています。浜田さんは、放置しておけば厄介者にすぎない流木を取り除くことで災害を未然に防ぎ、さらにその流木をウッドチップに加工して遊歩道にしきつめ、資源として役立てることはとても意義のある活動だと、生徒に訴えました。

郷土の自然環境や、それと共存する生活についての理解を深めた1日でした。

町民文化

深浦小学校文化・文芸クラブ

なつまつりやたいのぎょうれつわくわくだ	4年	黄金崎大智
たくましく生きてるんだスギナがね	4年	熊谷 颯太
すぎな草元気がいっぱいぼくみたい	4年	小角 匠斗
ゴーゴーとでんしゃみたいなたきののおと	4年	梶引 美唯
なのはなのきいろのじゅうたんきれいだな	5年	木村 峻生
菜の花はぐんぐんのびる元気にね	5年	野呂 宏弥
ごうごうと滝の奏するオーケストラ	5年	兵藤 一美
力強いいきおいあふれる滝の水	5年	永谷 華奈
なのは花は黄いろい服きた女の子	5年	徳田史久斗
かみなりは木に落ちると火がつくぞ	6年	杉田 怜
大量のうれしなみだを流す滝	6年	山本 真帆

編集後記

雨の影響が心配されたマグロ料理グランプリ。正直なところ、2千食いけばいいかなと思っていました。終わってみれば3千食オーバーと、マグロの集客力を改めて認識させられました。

そして、初披露の深浦マグロボーイズ&バックダンサーズ。実はイベント1週間前に練習スタジオに行ったのですが、ダンス未経験にも関わらず3か月弱で完成度の高いダンスをマスターしており、感動すら覚えました。休みの日もダンスレッスンに通ったメンバーの初舞台は、もちろん大成功。今後もイベント等で披露されることがあるようです。ダンスで町をPRしようと活動を始めたメンバーの今後の活躍に、期待大です。

今月の一冊

大卒の宿
おかわり文学館
『思い出のマーニー』

ロイス・ローリー／著
島津やよい／訳
新評論／刊



このコーナーでは、太宰の宿ふかろう文学館が薦める書籍を紹介しています。

アンナは、孤独な生い立ちのために心を閉ざした少女です。アンナは、転地療養のため、養い親のもとを離れて海辺の村の老夫婦に預けられます。

誰かに関わることを避けていたアンナですが、海のそばの大きな屋敷に心を惹かれ、屋敷に住む少女マーニーに出会います。

友達となった二人は、いつも一緒に遊ぶようになります。

しかし、ある日マーニーは、無人の風車小屋にアンナを置き去りにします。マーニーに裏切られた怒りと悲しみを抱えたアンナへ、マーニーは謝罪と別れの言葉を残し、姿を消してしまいます。

その後しばらくして、屋敷に新しい一家が引っ越してきます。

彼らと出会うことで、マーニーとアンナにまつわる秘密が解き明かさ



れています。謎の少女マーニーとは、誰だったのでしょうか。この作品は今年7月公開予定の、スタジオジブリ最新作『思い出のマーニー』の原作です。映画を観る前にも、観た後にも、ぜひ手に取っていただきたい、おすすめの本です。

戸籍の窓

5月21日〜6月20日までの戸籍届出

おくやみ申し上げます

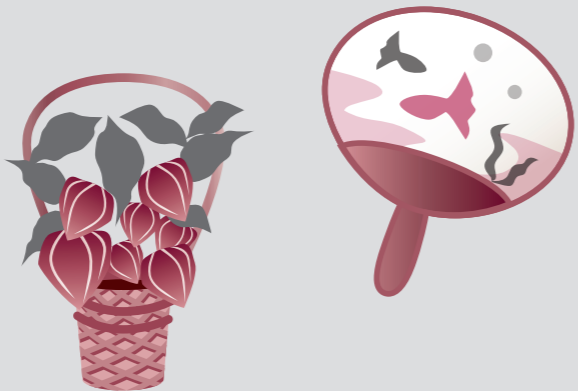
柏木 篤 (84歳)	4区
森 隆彰 (55歳)	7区
山崎 春次 (71歳)	崎の町区
松岡 ツワノ (92歳)	12区
岩根 光男 (88歳)	塩見崎
一戸 芳 (75歳)	風合瀬
山本 せつ (102歳)	風合瀬
八木橋 ミツ (92歳)	北金1区
古川 聖一 (46歳)	北金3区
福澤 福一 (77歳)	沢 辺
泉谷 國夫 (85歳)	正 久
亀川 貞夫 (79歳)	正 久
西巻 せきゑ (78歳)	正 久
七戸 い子 (94歳)	黒 崎

深浦町の人口と世帯

《6月末日現在》()内は前月比

男	4,367人 (-11)
女	4,890人 (-10)
計	9,257人 (-21)
世帯数	3,900世帯 (-5)

深浦町の総面積 488.86km²





このコーナーでは、元気いっぱいな園児達の作品をご紹介します。

めぐみ保育園のなかよしたち 「にじいろさかな」

(左から)

- はせがわ せい かしん (5さい)
- はせがわ ひび きくん (5さい)
- やました みゆ うさん (5さい)
- あべわ こさん (4さい)
- ながせ こゆ きさん (4さい)



深浦町の花



■福寿草■

深浦町の木



■ 榎 ■

深浦町の鳥



■カモメ■

発行／青森県深浦町 編集／企画財政課企画調整係
0173-74-2111 (代表)

みんなに 元気 です!

このコーナーでは、1歳を迎えた子ビッコ達をご紹介します



つばさ
大滝 翼ちゃん
(父 誠 さん) 卵 作
(母 志津子 さん)



やまと
黄金崎大和ちゃん
(父 裕 矢 さん) 卵 作
(母 美佳子 さん)



めい
村上 芽郁ちゃん
(父 公 貴 さん) 横 磯
(母 紘 子 さん)



ひかり
田中 景理ちゃん
(父 久 恵 さん) 7 区
(母 幾 子 さん)



いりゅう
工藤 維流ちゃん
(父 俊 樹 さん) 北金3区
(母 純 さん)



はる
岩谷 脩琉ちゃん
(父 大 祐 さん) 柳 田
(母 満樹代 さん)



る き あ
派谷琉希愛ちゃん
(父 和 輝 さん) 岩 坂
(母 里 織 さん)